



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月6日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 市川 敏裕 TEL 0134(62)0505
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,972	14.1	140	51.0	131	60.4	39	—
29年3月期第3四半期	6,110	12.4	93	△62.4	82	△66.3	△20	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 69百万円 (111.1%) 29年3月期第3四半期 32百万円 (△70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	47.94	—
29年3月期第3四半期	△25.54	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,770	4,071	52.4
29年3月期	7,162	4,043	56.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,071百万円 29年3月期 4,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,515	5.2	126	60.2	103	61.8	△1	—	△1.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の通期1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	949,319株	29年3月期	949,319株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	130,624株	29年3月期	130,601株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	818,716株	29年3月期3Q	818,807株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年6月21日開催の第54期定時株主総会決議に基づき、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成30年3月期の配当予想
1株当たり期末配当金 5円00銭
- (2) 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純損失 0円12銭

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで平成30年2月6日（火）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用環境や、個人消費の底堅さがみられるなか、企業収益は引き続き改善し、設備投資も穏やかに増加を続けるなど、穏やかな景気回復基調が続きました。一方、一部の地域での地政学的リスクや米国の政権運営に対する不確実性は高まっているものの、海外経済においては米国・欧州を中心に回復がみられました。

こうした状況の中で当社グループは、「業務の高付加価値化、差別化による高収益構造の構築」の方針のもと、新たな中期3か年経営計画初年度として、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、生産性の向上に向けて、人材の育成や原価管理の強化に注力してまいりました。

①売上高

売上高は、6,972百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

国内市場においては、引き続き外食市場および中食市場向け業務用調味料の販売が好調に推移し、業務用製品の売上高は前年同期比8.0%増となり、別添用スープも好調に推移し売上高は前年同期比13.7%増となりました。加えて、仕入商品の販売も引き続き好調で前年同期比21.0%増で推移いたしました。

一方、海外子会社においては、国内同様に業務用調味料の販売が好調で前年同期比105.5%で推移いたしました。

②営業損益

営業利益は140百万円（前年同期比51.0%増）となりました。

その主な要因は、国内においては外食市場および中食市場向け売上高の拡大及びこれによる工場稼働率の上昇によって製造原価率が低減いたしました。

一方、海外においても、売上高の増加及び工場稼働率の上昇により製造原価率が低減したことにより利益率は大幅に改善し増益となりました。

③経常損益

経常利益は131百万円（前年同期比60.4%増）となりました。

その主な要因は、営業利益の記述に加えて営業外損益が若干影響したことによるものであり、大幅な増益となりました。

④親会社株主に帰属する四半期純損益

親会社株主に帰属する四半期純利益は39百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失20百万円）となりました。その主な要因は、上述のとおり営業利益、経常利益の大幅な改善によるものであります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における1株当たり四半期純利益は47.94円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ607百万円増加し7,770百万円（前連結会計年度比8.5%増）となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加501百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ579百万円増加し3,698百万円（前連結会計年度比18.6%増）となりました。これは主に買掛金の増加587百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し4,071百万円（前連結会計年度比0.7%増）となりました。これは主に配当金の支払40百万円があったものの、その他有価証券評価差額金の増加14百万円、為替換算調整勘定の増加15百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上39百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の業績予想から、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,154,842	908,427
受取手形及び売掛金	1,386,850	1,888,191
有価証券	22	22
商品及び製品	357,028	465,424
仕掛品	5,059	8,269
原材料及び貯蔵品	328,049	408,454
その他	92,560	76,405
貸倒引当金	△676	△902
流動資産合計	3,323,737	3,754,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,830,472	1,819,456
機械装置及び運搬具(純額)	567,742	618,972
土地	728,550	728,900
建設仮勘定	—	16,893
その他(純額)	352,301	372,365
有形固定資産合計	3,479,066	3,556,588
無形固定資産	20,837	80,335
投資その他の資産	316,243	373,270
固定資産合計	3,816,147	4,010,193
繰延資産	22,290	5,546
資産合計	7,162,176	7,770,033
負債の部		
流動負債		
買掛金	764,955	1,352,332
1年内返済予定の長期借入金	430,201	562,476
未払法人税等	94,646	31,510
賞与引当金	135,000	75,510
その他	442,156	555,234
流動負債合計	1,866,959	2,577,063
固定負債		
長期借入金	829,179	673,994
リース債務	248,666	258,003
繰延税金負債	1,695	8,415
役員退職慰労引当金	148,269	157,667
資産除去債務	22,505	22,505
その他	1,720	720
固定負債合計	1,252,035	1,121,305
負債合計	3,118,994	3,698,369

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,477,292	1,475,606
自己株式	△232,716	△232,786
株主資本合計	4,035,017	4,033,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,917	30,265
為替換算調整勘定	△7,754	8,136
その他の包括利益累計額合計	8,163	38,402
純資産合計	4,043,181	4,071,664
負債純資産合計	7,162,176	7,770,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,110,581	6,972,388
売上原価	4,773,395	5,370,252
売上総利益	1,337,185	1,602,135
販売費及び一般管理費	1,243,936	1,461,332
営業利益	93,249	140,803
営業外収益		
受取利息	32	41
受取配当金	1,693	1,888
受取賃貸料	2,193	1,944
受取保険金	2,258	1,151
その他	3,808	6,156
営業外収益合計	9,985	11,182
営業外費用		
支払利息	2,824	2,365
開業費償却	16,028	16,785
為替差損	2,172	425
その他	98	685
営業外費用合計	21,123	20,262
経常利益	82,112	131,722
特別利益		
固定資産売却益	49	252
投資有価証券売却益	-	637
特別利益合計	49	889
特別損失		
固定資産除売却損	4,697	946
減損損失	934	-
特別損失合計	5,631	946
税金等調整前四半期純利益	76,530	131,666
法人税、住民税及び事業税	60,067	64,392
法人税等調整額	37,371	28,024
法人税等合計	97,438	92,416
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,908	39,250
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,908	39,250

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,908	39,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	469	14,348
為替換算調整勘定	53,364	15,891
その他の包括利益合計	53,833	30,239
四半期包括利益	32,925	69,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,925	69,489
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、本日公表の「取締役の辞任及び執行役員人事に関するお知らせ」をご覧ください。